

[ 解答 ]

- ア 「輝石」が入る 石質隕石の主成分は、カンラン石と輝石である。
- イ 「堆積岩」が入る 地殻の大部分は、火成岩由来の海洋地殻と大陸地殻からできている。海洋地殻の主成分は玄武岩であり、大陸地殻の主成分は花崗岩である。一方、堆積岩は火山由来のもの他、陸地、海洋でもできるが、その量は火成岩に比べると多くない。
- ウ 「正四面体」が入る ケイ酸塩鉱物は正四面体構造を取る
- エ 「珪藻・放散虫」が入る 深海で堆積するのは珪藻・放散虫である。珊瑚は浅い海である。
- 肢 1
- 

[ ポイント ]

落ち着いて考えれば、中学レベルの知識で正解までたどり着けます。まず、アについては、「カンラン石」が入っていますが、カンラン石を含む岩石の代表の「玄武岩」を想像すれば、輝石は含まれていても、黒雲母は含まれない（黒雲母が含まれるのは、花崗岩、流紋岩）ことが推測できます。また、エについて、珊瑚が深い海で生息できないことから、これが入らないことがわかります。この時点で正解がわかります。さらにプレートテクトニクスを考えれば、地殻の大部分がマントルから発生する火成岩であることも想像できるでしょう。